

第 2 回	テーマ：①ナイチンゲールの功績とナイチンゲール登場以降の看護の発展について概説する。
第 3 回	テーマ：①日本の看護の歴史 ②日本における看護の職業的発展について概説する。 ③看護職の資格と養成制度と保健師助産師看護師法について概説する。
第 4 回	テーマ：①看護実践と質保証について概説する。 ②看護過程の展開とクリティカルシンキングについて
第 5 回	テーマ：①看護の役割と機能 法的・倫理的責任、チーム医療における連携と協働、患者の自立支援、ケアリングの役割と機能、看護が機能する場と看護活動、看護の役割拡大・機能の拡大について概説する。 ②職業としての看護・看護教育・保健医療サービスについて概説する
第 6 回	テーマ：①課題レポートについて、グループで討議する。(グループワーク)
第 7 回	テーマ：プレゼンテーション：グループで討議したことを発表する。
第 8 回	テーマ：①医療安全 1) 医療安全が叫ばれるようになった背景、医療安全の用語の定義、インシデントレポート、医療事故と看護業務について概説する。
第 9 回	テーマ：①医療安全 2) 感染対策、職業感染と看護師の労働安全について概説する。
第 10 回	テーマ：①看護の対象の理解 看護の対象である人間とはについて及び人間と環境について概説する。 ②国民の健康状態と生活 健康とは何か、障害とは何か、国民の健康状態について概説する。
第 11 回	テーマ：①災害における看護 災害看護の概念、災害と健康、災害サイクルにそった看護活動について概説し、DMAT や看護職の役割について考える。
第 12 回	テーマ：①看護提供のしくみ：サービスとしての看護、看護サービスの提供の場、継続看護、看護をめぐる制度と法について概説する。
第 13 回	テーマ：①看護における倫理 職業倫理としての看護倫理の重要性、患者の基本的人権と権利擁護について概説し、インフォームドコンセントおよび患者の意思決定支援、個人情報保護および守秘義務などについて概説する。また、看護倫理の原則と看護職の倫理綱領を理解する。
第 14 回	テーマ：看護制度と看護行政 看護職者に関わる法制度について、保健師助産師看護師法を中心に、医療法、労働にかかわる法などの関連法について概説する。 また、看護行政と診療報酬制度、看護管理などについて概説する。
第 15 回	テーマ：①看護理論：看護理論とは何か、看護理論家の看護理論について概説する。

テキスト	<p>1. 宮脇美保子編：新体系看護学全書 基礎看護学①看護学概論、第 5 版、メヂカルフレンド社、2021 年</p> <p>2. .F. ナイチンゲール著、小玉香津子・尾田葉子訳：看護覚え書、本当の看護とそうでない看護、日本看護協会出版会、2019 年、新装版</p> <p>3. V. ヘンダーソン著、湯楨ます・小玉香津子訳：看護の基本となるもの、日本看護協会出版会、2020 年、再新装版</p> <p>4. 宮脇美保子総監修：新体系看護学全書 準拠 基礎看護学まとめノート、第 1 巻 看護学概論/臨床看護総論、メヂカルフレンド社、2022 年</p>
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	<p>参考図書・教材は、図書館にある本や DVD 教材を活用してください。授業中に必要に応じて資料を配布します。</p> <p>看護関連情報は、インターネットで信頼できるサイトを選び、参照して下さい。（例－厚生労働省や日本看護協会のホームページなど）</p>
課題に対するフィードバックの方法	<p>classroom を活用して質問への回答や課題へのコメントを掲示する</p>
学生へのメッセージ・コメント	<p>看護学科に入学して初めて学ぶ看護専門科目です。教科書や資料に出てくる単語や専門用語などは、専門の辞書や図書などで調べて下さい。また、レポートは指定日までに作成して提出して下さい。</p> <p>看護学だけでなく、看護学以外の学問の図書や文献を読んだり、社会の中のさまざまな情報からも、必要な知識を得て学習して下さい。</p>

